令和7年度年間指導計画 【様式1】								
	(科	科目名・単位数	対象学年・組					
国	語	論理国語 ( 2 単位)	4 A、4 B					
教科担	当者:	(A組:三好) (B組:三好)	(C組: )					
使用教	科書:	50大修館・論国706 新編論理	国語 使用教材等: 教科	書・プ	リント	・ICT機器	10 10	
学習	日標:	論理的に「読む」「書く」力を身につける。	さまざまな場面で、自らの目標をもっ	て国語の	カを身	につける		
,			気別の評価基準		,, ,,,		o .	
				的に学	習に取り	組む態	度】	
要な語	彙を理論	み書きができる。論理的な表現に必 文章の要旨を正確に	とらえ、内容を分析して、問題 問いを立て、 できる。論理的思考を用いて、 げて、多様な	テーマを注	架めること	ができる。	発想を広	
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数	
		(春季休業中)	文章を朗読する。語彙を増や					
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)	す。筆者の問題意識をとらえ					
	4月	「補助線を引きながら考える」(鷲田清一)	る。自分の思いや考えを深め	0			6	
		朗読・語彙の豊かにする	る。朗読・ワークシートへの取	0				
		現代詩「I was born.」(吉野弘)と比較検討	り組み・意見交換を評価。		0	0		
		オンライン学習デー(行事)、大型連休 「自分を客観的に見つめよう」	同一テーマの他作品と関連づける。 (中間考査 5/14-19)	0	0	0		
	58	中間考査	る。 (中间考量 5/14-19) 自分と対話し、課題を探求す	0	0		8	
	5 / ]		る。				O	
1		「和の思想、間の文化」(長谷川櫂)		0				
学期		段落ごとの読解	文章を朗読する。語彙を増やす。	0	0			
州		「源氏物語絵巻」の鑑賞	筆者の問題意識をとらえる。「根			0		
	6月	「交響曲二十五番」(モーツアルト)の鑑賞	拠」を一つひとつ丁寧に吟味す			0	8	
		段落ごとの読解	る。朗読・ワークシートへの取り	0	0			
		期主考本	組み・意見交換を評価。					
		期末考査 答案返却	ワークシートへの取り組み	0	0	0		
	7月	(セーフティ教室、学年集会、終業式)	(期末考査 7/1-7)	0	0		6	
	. ,,	(夏季休業中)	答案を見直し、今後に活かす				ŭ	
		(夏期休業中)	7,50,74,7					
	8月							
		「人類の進化から考える『心』の誕生」	文章を朗読する。語彙を増やす。	0				
		(長谷川眞理子)	筆者の問題意識をとらえる。「根	0	0			
	9月	段落ごとの読解	拠」を一つひとつ丁寧に吟味す	0	0		8	
		段落ごとの読解	る。朗読・ワークシートへの取り					
		「ロボットに心はあるか」(石黒浩)	組み・意見交換を評価。	0	0	0		
		要旨をまとめる 二つの意見を比較検討する	文章を黙読し、内容を整理する。		0	0		
	1 O F	中間考査	(中間考査 10/14-17) 二つの文章 を比較検討し、テーマを見つけ	0	0		8	
	/	答案返却	る。ワークシート・意見交換を評	_		0	ŭ	
2 学		(セーフティ教室・農高祭準備)	価する。					
期		(農高祭)	文章を朗読する。語彙を増やす。					
		「政治の本質」(橋爪大三郎)	(農高祭・振休・ボランティアの日	0				
	115	段落ごとの読解(図の理解) 段落ごとの読解	11/1-11/6) ワークシート	0		0	8	
		段落ごとの読解 文章全体の構成・要旨	参考としている図を読み取る。	0	0			
		わたしの政治への関りを考える			0	0		
		期末考査	ワークシート・意見交換	0	0			
	12月	答案返却、行事	(期末考査 12/8-12)			0	6	
		H R 指導、学校行事、終業式	答案を見直し、今後に活かす					
		(冬季休業中)						
		(冬季休業中) 「豊かさとつながり」 (阿部健一)	文章を朗読する。語彙を増や					
	18	段落ごとの読解	す。筆者の問題意識をとらえ	0	0		8	
	17	段落ごとの読解	る。朗読・ワークシートへの取	0	0		Ü	
		「豊かさ」について考えをまとめる	り組み・意見交換を評価。		0	0		
		学年末考査		0	Ö			
3		答案返却				0		
学	2月		(学年末考査)				8	
期								
		卒業式予行・卒業式						
	3月	HR指導、学年集会、行事					4	
		(行事・特別指導)、修了式、						
		(春季休業中)						
履修上	の注意					+ */-= '	70	
特記事	事項等				予定	時数計	78	
	此事供守							

令和	7 年度	年間指導計画 【様式1】		-			
	科	科目名・単位数	対象学年・組				
地埋	歴史	世界史探究 (3 単位)	第 4 学年·B組				
教科担	当者:	3組: 吉田	(C組: )				
使用教		世界史探究(第一学習社)	使用教材等: フ	プリント	· 一人 :	L台端末	
学習	目標:	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追 主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形	究したり解決したりする活動を通して,広い視 成者に必要な公民としての資質・能力を次のと	野に立ち, おり育成す	グローバル ることをE	レ化する国際 目指す。	祭社会に
		観	点別の評価基準				
				x的に学	習に取り	)組む態	度】
		枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的 どを、時期や年代、推移、	外と展開に関わる事象の意味や意義、特色な 比較、相互の関連や現代世界とのつながり ごを活用して多面的・多角的に考察したり	こ課題を主体的	に探究しよう	とする態度を打	走うととも
世界の歴史		様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技 歴史に見られる課題を把	星し解決を視野に入れて構想したりする力 ての自覚。我が『	国の歴史に対す	る愛情、他国		
		たりする力を養う。	との大切さについ	いての自覚など	を深める。	1	
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定
		(春季休業中)					時数
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)		0	0	0	
	4月	世界史へのまなざし	- プリントを用いた指導 - 一人1台端末を活用した指導	0	0	0	9
		古代文明の歴史的特質	八1日端木で石用した旧寺	0	0	0	
		古代文明の歴史的特質 オンライン学習デー(行事)、大型連休		0	0	0	
		古代文明の歴史的特質	-	0	0	0	
	5月	中間考査	(中間考査 5/14-19)	0	0	0	12
1		古代文明の歴史的特質		0	0	0	
学		諸地域の歴史的特質		0	0	0	
期		諸地域の歴史的特質		0	0	0	
	6 ⊟	諸地域の歴史的特質 諸地域の歴史的特質	プリントを用いた指導	0	0	0	12
	073	諸地域の歴史的特質	一人1台端末を活用した指導	0	0	0	12
		諸地域の歴史的特質		0	0	0	
		期末考査		0	0	0	
		答案返却 (セーフティ教室、学年集会、終業式)	(112 1 44 1 = 44 = )				
	/月	(夏季休業中)	(期末考査 7/1-7)				9
		(夏期休業中)	-				
_	0				I		
	8月						
		結びつくユーラシアと諸地域		0	0	0	
	0 [	結びつくユーラシアと諸地域 結びつくユーラシアと諸地域	プリントを用いた指導	0	0	0	10
	9月	結びつくユーラシアと諸地域 結びつくユーラシアと諸地域	一人1台端末を活用した指導	0	0	0	12
		アジア諸地域とヨーロッパの再編	_	0	0	0	
		アジア諸地域とヨーロッパの再編		Ö	Ö	0	
		アジア諸地域とヨーロッパの再編		0	0	0	
	10月	中間考査 アジア諸地域とヨーロッパの再編	(中間考査 10/14-17)	0	0	0	12
2		アジア諸地域とヨーロッパの再編 (セーフティ教室・農高祭準備)	-	0	0	0	
学		(農高祭)					
期		アジア諸地域とヨーロッパの再編	  (農高祭・振休・ボランティア	0	0	0	
	11月	アジア諸地域とヨーロッパの再編	の日 11/1-11/6)	0	0	0	12
		冷戦と脱植民地化・第三勢力の台頭 冷戦と脱植民地化・第三勢力の台頭	-	0	0	0	
		冷戦と脱植民地化・第三勢力の台頭		0	0	0	
		期末考査		0	0	0	
	12月	答案返却、行事	(期末考査 12/8-12)				9
		H R 指導、学校行事、終業式 (冬季休業中)					
		(冬季休業中)					
		冷戦と脱植民地化・第三勢力の台頭		0	0	0	
	1月	冷戦と脱植民地化・第三勢力の台頭	- プリントを用いた指導 - 一人1台端末を活用した指導	0	0	0	12
		冷戦と脱植民地化・第三勢力の台頭	ハエロ州がモル川した沿行	0	0	0	
		国際秩序の変容と経済のグローバル化 国際秩序の変容と経済のグローバル化		0	0	0	
3		国際秩序の変容と経済のグローバル化		0	0	0	
学	2月		(自宅学習・入選・採点2/20-				12
期			25)				
		学年末考査					
		字年末考重 答案返却、卒業式予行・卒業式					
	3月	HR指導、学年集会、行事	(学年末考査 3/2-6)				6
		(行事・特別指導)、修了式、					
		(春季休業中)					
履修上	の注意				予定日	時数計	117
特記事	予定時数計 11						

_		年間指導計画 【様式1】	110 110 100	7			
	科学	科目名・単位数 数学A ( 2 単位	対象学年・組 z) 4-A				
	当者:	****	) (C組: )	1			
	科書:	高等数学A(実教出版)		】 ステップ	°/_ k	粉ヴΛ	
		基礎的・基本的な計算力を身につけ、				数于八	
TH	ᄺᇄ	・奎啶リ・奎平川な川昇力で対につい、	観点別の評価基準	反で表	<i>)</i> 。		
		【知識・技能】		本的に学	習に取り	丿組む態	度】
			事象を整理する力、目的に応じて適切に 数学のよさ 力、立式をし解を求める力、図形の性質 度、粘り引				
化した	:り, 黄	女学的に解釈したり、数学的に表 や計量について	倫理的に考察し表現する力、関数関係に ようしてい 的確に表現してその特徴を表、式、グラ		-J-W Jelfi Deli	(本)(()	- TIDI C
現・処	処理し†	こりすることができる。 フを相互に関連	付けて考察する力、社会の事象などから たり 証何				
			ついて、データの散らばりや変量間の関 (* ), 『「『 ) 。 適切な手法を選択して分析を行い、問				
			,解決の過程や結果を批判的に考察し判 を身につけることができる。				
W 410			具体的な指導内容・評価方法	Arm.		4015	予定
学期	月		具体的な指導内谷・計画方法	知	思	態	時数
		(春季休業中) (始業式・入学式・教科書・健診・対面式)					
	4月	集合の要素の個数		0	0	0	6
		場合の数		0	0	0	
		和の法則 オンライン学習デー(行事)、大型連休		0	0	0	
		積の法則	(中間表本 5 /1 / 10)	0	0	0	
	5月	中間考査	(中間考査 5/14-19) 	0	0	0	8
1		順列 1		0	0	0	
学		順列2階乗		0	0	0	
期		条件がついた順列 1		0	0	0	
	6月	条件がついた順列 2	 	0	0	0	8
		円順列		0	0	0	
		重複順列 期末考査		0	0	0	
		答案返却		0	0	0	
	7月	(セーフティ教室、学年集会、終業式)	(期末考査 7/1-7)	0	0	0	6
		(夏季休業中)					
		(夏期休業中)					
	8月						
		組合せ 組合せの総数の計算		0	0	0	
	9日	組合せの利用1		0	0	0	8
	3 / 1	組合せの利用 2		0	0	0	Ü
		計算の工夫		0	0	0	
		最短経路 まとめ		0	00	00	
	10)	中間考査	 (中間考査 10/14-17)	0	0	0	8
2		章末問題	' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' '	0	0	0	
学		(セーフティ教室・農高祭準備)		0	0	0	
期		(農高祭) 確率と基本性質	(db = for In I	0	0	0	
	11/	独立な試行と確率	(農高祭・振休・ボランティアの日 11/1-11/6)	0	0	0	8
		反復試行の確率 条件付き確率		0	0	0	
		京件付き雑率 いろいろな確率		0	0	0	
		まとめ		0	Ö	Ö	
	12)	答案返却、行事 H B 毕道 学校行事 終業式	(期末考査 12/8-12)	0	0	0	6
		H R 指導、学校行事、終業式 (冬季休業中)		0	0	0	
		(冬季休業中)					
		10進法		0	0	0	
	1月	2 進法 1 0 進法を 2 進法で表す		0	0	0	8
		2進法の足し算		0	0	0	
		学年末考査		0	0	0	
3 学	2 🖪	補講補講		0	0	0	8
期	_ /1	補講	(自宅学習・入選・採点2/20-25)	0	0	0	Ŭ
		5ボΞ <b>学</b>					
		補講 答案返却、卒業式予行・卒業式		0	0	0	
	3月	HR指導、学年集会、行事	 (学年末考査 3/2-6)				4
		(行事・特別指導)、修了式、					
ppr 14- 1		(春季休業中)					
<b>原修上</b> の注意 予定時数計					78		
特記	事項等						

		中间旧等问画 【除八丁】	144	114 377		i			
教	科	科目名・単位	数	対象学年・組					
保健	体育	体育(	1 単位)	4年A組・B組					
教科担	当者:	(A組:高崎・中村) (B組	: 高崎・中村)	(C組:)					
使用教		最新高等位		使用教材等:					
学習目	目標:	体育の見方・考え方を働かせ、課題	を発見し、合理的、記	計画的な解決に向けた学習過程を	通して、心と	体を一体と	こして捉え,	生涯にわ	たって豊
		かなスポーツライフを継続するとと		いて体力の同上を図るための質 気別の評価基準	[賞・能刀を育	放すること	とを日指す	•	
		【作品单、 +士台》			<b>7</b> → /+	-657-兴	ा लच −ा हाइ	<b>V□ + \</b> 45	<b>#1</b>
事計の合	事的 計画	【知識・技能】	<b>L</b> ™*	考·判断·表現】	▲土1/4 運動における競争		習に取り		
味わい。	生涯にわた	こって運動を豊かに継続することができるように		に継続するための課題を発見し、合理 :思考し判断するとともに、自己や仲間の	する。自己の責任	Eを果たす。参	画する。一人	一人の違いを	大切にしよ
		5様性や体力の必要性について理解するととも E身に付けるようにする。	考えたことを他者に伝える		うとするなどの意 わたって継続して			・安全を確保	して、生涯に
			I						予定
学期	月	指導内容・単	兀	具体的な指導内容・記	半価方法	知	思	態	時数
		(春季休業中)		(July 1) まために引き立	4470				
		(始業式・入学式・教科書・	健診・対面子)	・役割を積極的に引き受	け目己の				
	4 0		健設 内田式/	責任を果たそうとする。		_			2
	4 月	オリエンテーション		・課題解決の過程を踏ま		0			3
		オリエンテーション		己や仲間の新たな課題を	発見してい			0	
		陸上競技		S.		0			
		オンライン学習デー(行事)、	、大型連休	(中間考査 5/14-17)		0			
		陸上競技		<ul><li>・役割を積極的に引き受けら</li><li>を果たそうとする。</li></ul>	日己の責任			0	
	5月	中間考査		・課題解決の過程を踏まえて	1 白己や	0			4
1		ニュースポーツ		仲間の新たな課題を発見して			0		
学		ニュースポーツ				0			
1		ニュースポーツ		・球技の学習成果を踏	まえて,	0			
期		ニュースポーツ		自己に適した「する」。	みる,支		0		
	6月	ニュースポーツ		える、知る」などの運動			0		4
		ニュースポーツ		にわたって楽しむため			0		
		ニュースポーツ		方を見付けている。	->12/12/	0	0		
		期末考査		カモ死的の こいる。		0			
		答案返却				0			
	7.0	(セーフティ教室、学年集会	> 数業計)	(#D ± +/ ± 7 /1 7)		0	_		_
	/ 月		Z ( NC - X-10)	(期末考査 7/1-7)			0	_	3
		(夏季休業中)						0	
		(夏期休業中)							
	8月								
		スポーツフェスティバル練		・チームや自己の課題を	解決する			0	
		スポーツフェスティバル練		ための練習の計画を立て	ている。			0	
	9月	スポーツフェスティバル練習 		・選択した運動について	チーム	0			4
		スポーツフェスティバル練	習	や自己の動きを分析して,	良い点や			0	
		スポーツフェスティバル練	習	修正点を指摘している。				0	
		スポーツフェスティバル練	習	(中間考査 10/14-17)				0	
		スポーツフェスティバル練	習	・チームや自己の課題を解決す	るための練	0	0		
	10月	中間考査		習の計画を立てている。			0		4
_		スポーツフェスティバル練	習	<ul><li>選択した運動について、チー 動きを分析して 良い占や修正</li></ul>	0				
2		(セーフティ教室・農高祭	準備)	動きを分析して、良い点や修正点を指摘して いる。				0	
学		(農高祭)		(農高祭・振休・ボランティ	7.0.0				
期		長距離走		(展南宗・振怀・ホノノティ 11/1-11/6)	7 00 0	0		0	
	1 1 F	長距離走		<ul><li>・自分で設定したベースの変</li></ul>	が化や仲間			0	4
	/.	長距離走		のベースに応じて、ストライ				0	
		長距離走		チを切り替えて走ることがで	<b>できる。</b>		0	0	
		長距離走				0		)	
		期末考査				0			
	1 2 F	答案返却、行事		(期末考査 12/8-12)				0	3
	±	H R 指導、学校行事、終業	式.	(MJ/N· 7 且 1Z/ 0-1Z)				0	,
		(冬季休業中)						0	
		, ,							
		(冬季休業中)		・自分で設定したペー	スの変化				
		長距離走		や仲間のペースに応じ		0			
	1月	長距離走		ライドやピッチを切り				0	4
		長距離走		ることができる。		0			
		長距離走		accu.ca0°		0		0	
		ターゲットバードゴルフ		(自宅学習・入選・採点2/20-25	5)	0			
3		ターゲットバードゴルフ		・フェアなプレイを大切にしよ		0			
学	2月	ターゲットバードゴルフ		る。 ・ <del>体</del> 羽 かだ	at 1 0 de			0	4
期	-	ターゲットバードゴルフ		<ul><li>・練習やゲームを行う場面で、</li><li>己の活動を振り返り、よりよい</li></ul>			0		
				為について提案している。					
		学年末考査				0			
		答案返却、卒業式予行・卒	業式			0			
	3 月	HR指導、学年集会、行事		(学年末考査 3/2-6)				0	2
	C / J	(行事・特別指導)、修了	式、	(1 1 / 1 / 1 / 1 / 2 / 2 / 0)				0	
		(春季休業中)							
屋内・	D>++	(H 2 II AK I )							
履修上	の汪意						予定服	寺数計	39
特記事	項等								

	科	年間指導計画 【様式1】 科目名・単位数	対象学年・組	1			
芸術	析Ⅱ	音楽    ( 2 単位)	4 A、 4 B				
		(A組: 廣野 ) (B組: 廣野 )	(C組: )				
使用教		教育出版 音楽 II Tutti +	使用教材等: キーオ			CD音源	I、ICT機器等
学習	目標:	歌唱・器楽・創作・鑑賞の学習を通して、音楽表現の幅	広さを学ぶとともに、音楽を詳し  の評価基準	く学ぶ。			
		【知識·技能】 【思考·判断		主体的	に学習に	こ取り組	む態度】
		構造や文化的、歴史的及び音楽 いて理解を深めるとともに、創	大することで、自来を 音楽を夢が				み、生涯にわたり  性を高め、音楽文
愈工夫	を生か	・した音楽表現をするために必要 評価しながらよさや美しさを	深く味わって聴くこと 化に親しる	、音楽に	よって生		明るく豊かなもの
な技能	を身に		にしていく	態度を養	っ。		予定
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	時数
		(春季休業中) (始業式・入学式・教科書・健診・対面式)	歌唱分野では、音楽 I の復習として、 よい姿勢で響きのある声で歌うととも				
		オリエンテーション 「校歌」	に、旋律や伴奏を聴いて、表現力豊か				
	4月	影唱:『発声の雑音曲』、『小さな型』 閲賞:『Ombra mai fu』 泉典:『泉澄の読み方、姿勢の復習』	に歌う技能を身に着ける。楽典では、 楽譜の読み方等について復習するとと	0	0	0	6
		授業なし	もに、派生音を含む音程について理解 する。				
		オンライン学習デー(行事)、大型連休	歌唱分野では、音楽丨の復習として、				
		歌唱:『発声の練習曲』、『小さな空』 楽典:「派生音を含む音程」 中間考査	よい姿勢で響きのある声で歌うととも に、旋律や伴奏を聴いて表現力豊かに	0	0	0	
	5月		歌う技能を身に着ける。楽典では、楽				8
1		歌唱: 『発声の練習曲』、『小さな空』 楽典: 「派生音を含む音程」	譜の読み方等について復習するととも に、派生音を含む音程について理解す	0	0	0	
学		歌唱:『発声の練習曲』、『Caro mio ben』 楽典:「派生音を含む音程」	ã.				
期		歌唱・『光声の練習曲』、『Caro mio ben』 来央・「派生音を含む音程」 歌唱:『発声の練習曲』、『Caro mio ben』 楽典:「派生音を含む音程」	イタリア語の発音やイタリア歌曲につ	0	0	0	
		歌唱:『発声の練習曲』、『Caro mio ben』 楽典:「派生音を含む音程」 	いて学び、日本歌曲との歌い方の違い について理解する。楽典では、楽譜の	0	0	0	
	6月	歌唱:『発声の練習曲』、『Caro mio ben』 楽典:「派生音を含む音程」	読み方等について復習するとともに、 派生音を含む音程について理解する。	0	0	0	8
		音楽    期末考査	期末考査では、歌唱実技試験、ベー バー試験を実施。	0		0	
		期末考査					
		答案返却					
	7月	(セーフティ教室、学年集会、終業式) (夏季休業中)	(期末考査 7/1-7)				6
		(夏期休業中)					
	8月						
		答案: ピアノ『3声のカノン』、『7つのやさしいカノン』 条典: 「和音の復居、コード進行と機能和声」		0	0	0	
		音楽:ピアノ『3声のカノン』、『7つのやさしいカノン』 東美:「松音の夜間、コード進行と機能和声」	器楽分野では、音楽   の復習として、 ピアノの構造や演奏の仕方を復習する	0	0	0	
		器条:ピアノ [3声のカノン] 、『7つのやさしいカノン』 条典:「配音の便器、コード進行と機能和声] 器条:ピアノ [3声のカノン] 、『7つのやさしいカノン』 条典:「配音の模型、コード進行と機能和声]	とともに、アンサンブルによって偶然 できた和音を聴き、楽しみながら演奏	0	0	0	
	9月		する技能を身につける。楽典では、西				8
		授業なし	洋の機能和声に着目しながら、音楽と 和音の関係や旋律と和音の関係につい				
			て理解する。				
		器楽: ピアノ『7つのやさしいカノン』 楽典: 「和音の復言、コード進行と機能和声」 器楽: ピアノ『7つのやさしいカノン』 楽典: 「和音の復言、コード進行と機能和声」	(中間考査 10/14-17)	0	0	0	
		中間考査	器楽分野では、音楽   の復習として、 ピアノの構造や演奏の仕方を復習する				
	10月	器楽:ピアノ『7つのやさしいカノン』 楽典:「和音の復習、コード進行と機能和声」	とともに、アンサンブルによって偶然 できた和音を聴き、楽しみながら演奏	0	0	0	8
	10月	(セーフティ教室・農高祭準備)	する技能を身につける。楽典では、西 洋の機能和声に着目しながら、音楽と				
2		(セーノアイ教主・展局宗华順)	和音の関係や旋律と和音の関係につい				
学期		(農高祭)	て理解する。				
207		器楽:ピアノ『7つのやさしいカノン』 楽典:「和音の復習、コード進行と機能和声」	・・・(農高祭・振休・ポランティアの日 11/1-11/6)	0	0	0	
		器楽: ピアノ『7つのやさしいカノン』 楽典: 「和音の復習、コード進行と機能和声」 器楽: ピアノ『7つのやさしいカノン』 楽典: 「和音の復習、コード進行と機能和声」	器楽分野では、音楽 I の復習として、 ピアノの構造や演奏の仕方を復習する	0	0	0	
	11月		とともに、アンサンブルによって偶然				8
	117		できた和音を聴き、楽しみながら演奏 する技能を身につける。楽典では、西				٥
		音楽    期末考査	洋の機能和声に着目しながら、音楽と 和音の関係や旋律と和音の関係につい	0		0	
			て理解する。期末考査では、ピアノ実 技試験とペーパー試験を実施。				
		鑑賞:『青少年のための管弦楽入門』		0	0	0	
		期末考査 答案返却、行事	(期末考査 12/8-12) 鑑賞分野では、オーケストラの楽器や				
	1 Z F	H R 指導、学校行事、終業式	それぞれの音色について理解を深める とともに、「フーガ」や「カノン」と				6
L		(冬季休業中)	いった作曲技法について理解する。				
		(冬季休業中) 鑑賞:『春の祭典』 楽典:「近親調」について	鑑賞分野では、近現代に作られたパレ	0	0	0	
		鑑賞:『春の祭典』 楽典:「近親調」について 鑑賞:『春の祭典』 楽典:「近親調」について	エ音楽を鑑賞し、今までに鑑賞した作品との違いを理解する。歌唱分野で	0	0	0	
	1月	入学者選抜	は、季節の歌を歌うことを通じて、季 節と人間とのかかわりについて理解す				8
			る。楽典では、「キー(調)」につい				
		歌唱:『冬景色』 楽典:「近親調」について	て学習し、音楽のイメージをより詳細 にとらえることができるようになるこ	0	0	0	
		授業なし	とを目指す。				
3		歌唱:『冬景色』 楽典:「近親調」について	(自宅学習・入選・採点2/20-25) 鑑賞 分野では、近現代に作られたパレエ音	0	0	0	
学		歌唱:『朧月夜』 楽典:「近親調」について 歌唱:『朧月夜』 楽典:「近親調」について	楽を鑑賞し、今までに鑑賞した作品と	0	0	0	
期	2月	- MARION (1980年) - 1980年   1	の違いを理解する。歌唱分野では、季 節の歌を歌うことを通じて、季節と人	0	0	0	8
	-/1		間とのかかわりについて理解する。楽 典では、「キー(調)」について学習				
			し、音楽のイメージをより詳細にとら えることができるようになることを目				
			指す。				
		字年末考査 答案返却、卒業式予行・卒業式					
	3月	HR指導、学年集会、行事	(学年末考査 3/2-6)				4
		(行事・特別指導)、修了式、 (春季休業中)					
履修上	の注意	(春季休果中) 楽器を大切に扱い、豊かな心で丁寧に学習に取り組みま	しょう。				
	事項等	特になし			予定	時数計	78
Ь—	即中央で						

令和6年度年間指導計画 【様式1】									
	(科	科目名・単位数		対象学年・組					
美	術	美術 II (	2 .	4 年A・B組					
教科担	!当者:	(A組:古川仁史) (B組	: 古川仁史)	(C組:					
使用教	(科書:	高校生の美術 2 11	6-日文 美Ⅱ-7	702 使用教材等:	教科書	課題フ	プリント	用具材	材料他
学習	目標:	美術1の内容を基礎として、各課 る。また、美術文化への理解を深	題により美術表現 めることを目標と	の幅を広げ、感性を豊かにし する。	/、創造的な碁	長現力を高	<b>弱め自己の</b>	の価値観を	形成す
				別の評価基準					
		【知識・技能】		ぎ・判断・表現】	羊街に対し			)組む態	_
				コ識と各課題での表現の 	に参加し、				
の技	州の省	得度合いの評価。	技術の習得度合	かいの評価。	価。			T .	7.0
学期	月	指導内容・単	Ē	具体的な指導内容・評価方法		知	思	態	予定時数
		(春季休業中)							H-1 &X
		(始業式・入学式・教科書・作	建診・対面式)	教科書作品模写により	生徒各自				
	4月	・教員、生徒自己紹介・教	科書作品模写	の美術作品への興味と嗜	0	0	0	6	
		• 教科書作品模写		と共に描写力の評価。		0	0		
		オンライン学習デー(行事)、	大型連休	教科書作品模写により生	徒各白の				
		・教科書作品模写		美術作品への興味と描写			0	0	
	5月			価。「文化祭ポスター」	アイデア				8
1		・修学旅行		スケッチでは、課題の理	解、絵柄				
学		<ul><li>「文化祭ポスター」アイ・</li><li>「文化祭ポスター」制作</li></ul>	アグスケッチ	と文字の配置等を評価。		0	0	0	
期		・「文化祭ボスター」制作         「文化祭ボスター」制作ではアイ           ・「文化祭ポスター」制作         デアスケッチでの構図、文字の配					0	0	
	6月			置、絵柄の内容を具体的		0 0	0	0	8
		・「文化祭ポスター」制作		し、配色、絵の具材料の	扱いを含	0	0	0	
				め、表現できたかを評価					
		期末考査 答案返却							
	7 B	(セーフティ教室、学年集会	、終業式)	(期末考査 7/1-7)					6
	7 / 3	(夏季休業中)		(別水勺豆 1/1 1)					o l
		(夏期休業中)							
	8月								
		・「文化祭ポスター」制作				0	0	0	
		<ul><li>・木彫「壁掛け鏡」アイデ</li></ul>	アスケッチ	「文化祭ポスター」制作で スケッチから完成まで表現:		0	0	0	
	9月	・木彫「壁掛け鏡」アイデアスケッチ		評価。木彫「壁掛け鏡」ア				8	
		・木彫「壁掛け鏡」制作	ケッチでは課題理解と木の						
			しスケッチが出来たかを評	Щ.					
		・木彫「壁掛け鏡」制作 ・木彫「壁掛け鏡」制作		「壁掛け鏡」では課題	理解と木	0	0	0	
	10月	中間考査		の特性を理解し、スケ	Ŭ	Ŭ	Ŭ	8	
2				木材のカット、彫りの					
学		(セーフティ教室・農高祭	準備)	確に出来たかを評価。					
期		(農 <mark>高祭)</mark> ・木彫「壁掛け鏡」制作		「壁掛け鏡」課題は長期	0	0	0		
	1 1 E	・木彫「壁掛け鏡」制作		作なので積極的で根気強 みを重視して評価。また	0	0	0	8	
	/.	・木彫「壁掛け鏡」制作		で彫り、着彩が的確に出		0	0	0	, and the second
				評価。					
		期末考査							
	1 2 F	答案返却、行事		(期末考査 12/8-12)					6
		HR指導、学校行事、終業:	式	(VINC.) E 12/0-12/					U
		(冬季休業中)							
		(冬季休業中)		「壁掛け鏡」課題は長					
	1 -	・木彫「壁掛け鏡」制作		制作なので積極的で根		0	0	0	0
	1月	・木彫「壁掛け鏡」制作 ・木彫「壁掛け鏡」制作		り組みを重視して評価 品完成まで彫り、着彩		0	0	0	8
		・12月17規。 即11月		出来たかを評価。	い。日刊中に	U	0	0	
3									
学期	2月			(自宅学習・入選・採点	(2/20-25)				8
州									
		学年末考査							
		答案返却、卒業式予行・卒	業式						
	3月	HR指導、学年集会、行事 (行車・特別指導) 修了:	<u>.</u>	(学年末考査 3/2-6)					4
		(行事・特別指導)、修了: (春季休業中)	LU.						
履修上	の注意	(2.711.717)							
						予定時	時数計	78	
付記	事項等								

		年間指導計画 【様式1】				i,			
	(科	科目名・単位		対象学年・組					
書	道	書道Ⅱ	2 単位)	4 - AB					
教科担	当者:	(A組:赤花有紀) (B組	: 赤花有紀)						
使用教	科書:	教育図書	書道	使用教材等:					
学習	目標:	書を楽しむ。書の歴史を踏	まえ、表現力を	:高める。創作力を高める	3.				
			観点	気別の評価基準					
		【知識·技能】		考·判断·表現】	【主体	的に学	習に取り	)組む態	度】
		現技法を習得し、それを活かし							
てよりる	自田で			具現化し、主体的に個性 に繋げられている	書を愛好す 態度をみに				里する
出出	п	指導内容・単		具体的な指導内容・調		知	思		予定
学期	月	184F7T +	76	大学 はいかけんしか	1  ш/) /Д	AH.	心	態	時数
		(春季休業中)							
	4 B	(始業式・入学式・教科書・ ペン字練習	健診・対面式)	日常に応用できるよう、	基礎力				6
	+ /3	ペン字練習		を高める。					U
		小筆による氏名の練習(楷	書と行書)						
		オンライン学習デー(行事)、	大型連休						
		ペン字練習		(中間考査 5/14-19)					
	5月	中間考査 篆書体1							8
1		篆書体2							
学		隷書体1							
期		隷書体2							
	6月	隷書体3		楷書と異なる点を理解す	する。				8
		草書体1							
		草書体 2 期末考査							
		答案返却							
	7月	(セーフティ教室、学年集会	🔾 終業式)	(期末考査 7/1-7)					6
		(夏季休業中)							
		(夏期休業中)							
	8月								
		仮名の学習1							
		仮名の学習 2		(になの) はこれたエナ	レ仁幼田				
	9月	仮名の学習 3		仮名の込められた工夫。 想を学ぶ	乙压机芯				8
		仮名の学習4		76. C 1 43.					
		仮名作品の創作 文化祭作品創作							
		文化祭作品創作							
	10月	中間考査		(中間考査 10/14-17)				8	
2		文化祭作品創作							
学		(セーフティ教室・農高祭 (農高祭)	準備)						
期		仮名創作							
	11月	仮名創作		(農高祭・振休・ボラン	ティアの				8
		漢字創作		日 11/1-11/6)					
		漢字創作							
		漢字仮名交じり創作 期末考査							
	12月	答案返却、行事		(期末考査 12/8-12)					6
		H R 指導、学校行事、終業	式						
		(冬季休業中)							
		(冬季休業中) 書き初め							
	1月	漢字仮名交じり創作		仮名作品をいろいろ工	夫する				8
	. / 3	漢字仮名交じり創作			., •				
	L	漢字仮名交じり創作							
2		仮名の連綿と散らし書き							
3 学	2 🖪	仮名の連綿と散らし書き ペン字練習							8
期	∠ /J	ペン字練習		(自宅学習・入選・採点	2/20-25)				0
	L								
		学年末考査 変要を担い 在業士を行いた	4-**						
	2 -	答案返却、卒業式予行・卒 HR指導、学年集会、行事	未以	(尚年十本本 2 /2 6)					4
	3月	(行事・特別指導)、修了	式、	(学年末考査 3/2-6)					4
		(春季休業中)							
履修上	の注意								
特記章	事項等						予定	時数計	78
1-3 HUT	AT								

		年間指導計画 【様式1】					
	:科	科目名・単位数	対象学年・組				
英	語	英語コミュニケーション॥ ( 2 単位)	4年A·B組				
教科担	当者:	(A組:宮本) (B組:宮本)					
使用教	科書:	VISTA English Communication I	使用教材等:	作成日	したプリ	ント	
学習目	目標:	言語能力の本質としての思考力・判断力・表現力の	養成を土台として、英語の基礎的な	知識や技能の	習得、資格	試験に合	格できる
		程度の英語力を身に付ける。 細己	気別の評価基準				
				【主体的に学	習に取り	川組む態	度】
		身についており、授業の中で学 学んだことを異な	る場面でも、その論理・場 学習記	果題を学んだこ	とを活かし	て取り組	もうと
習した		適切な場面で使用することがで 面に応じた内容を					
		115 M 1 + 1 × 1			T _	l	予定
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方	法知知	思	態	時数
		(春季休業中)	・ロボットや A I を用いた	7			
		(始業式・入学式・教科書・健診・対面式)	マート農業」における先端技				
	4月	Lesson 6 Smart Agriculture	を通じて、未来の農業につい	\7 O	0	0	6
		Lesson 6 Smart Agriculture	考えさせる。	0	0	0	
		Lesson 6 Smart Agriculture オンライン学習デー(行事)、大型連休	・現在完了形の受け身につい	0	0	0	
		Lesson6 Smart Agriculture	て、形を理解し解釈すること	_	0	0	
	5月	中間考査	できるようになる。	0	0		8
1		A L T①	(中間考査 5/14-19)			0	
学		Lesson 7 Smart Agriculture		0	0	0	
期		Lesson 7 Smart Agriculture	・「競技かるた」の魅力を知ること	O	0	0	
	Lesson 7 Smart Agriculture 6月 Lesson 7 Smart Agriculture		通して、日本文化への理解を深める		0	0	8
	0 / 1	Lesson 7 Smart Agriculture	<ul><li>関係代名詞の基礎を理解し、適切</li><li>用いることができるようにする。</li></ul>	7) (- )	0	0	Ü
		ALT②	用いることができるようにする。			0	
		期末考査					
		答案返却					
	7月	(セーフティ教室、学年集会、終業式) (夏季休業中)	(期末考査 7/1-7)				6
		(夏期休業中)					
		(SCAUTION 1)					
	8月						
		Lesson 8 Biologging	・動物や自然環境について「ハ	1 0	0	0	
		Lesson 8 Biologging	オロギング」を通して理解する	. 0	0	0	
		Lesson 8 Biologging	・分詞構文や強調構文など様々	🗀	0	0	8
		Lesson 8 Biologging A L T③	英語の構文を適切な場面で使用 ることができる。	0	0	0	
		Lesson 8 Biologging	022,7 22 30	0	0	0	
		Lesson 8 Biologging		0	0	0	
	10月	中間考査	(中間考査 10/14-17)	0	0		8
2		The Open Window		0	0	0	
学		(セーフティ教室・農高祭準備) (農高祭)					
期		The Open Window	これまでの学習を通して得た知	識で	0	0	
	11月	The Open Window	小説の内容を英語で理解する。	_ 0	0	0	8
		The Open Window	(農高祭・振休・ボランティアの 11/1-11/6)	D目 〇	0	0	
		ALT4	11/1 11/0/			0	
		The Open Window 期末考査		0	0	0	
	12 =	答案返却、行事	(期末考査 12/8-12)				6
	/.	HR指導、学校行事、終業式	(,,,,,, , <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>				Ü
L		(冬季休業中)					
		(冬季休業中)	・第一次世界大戦における	7			
	1 -	The Chiristmas Truce	リスマス休戦」について、文	(IL O	0	0	
	⊥月	The Chiristmas Truce	背景や時代を考慮しながら世	- 界	0	0	8
		The Chiristmas Truce ALT⑤	平和について考える。	0	0	0	
		My Dream		0	0	0	
3		My Dream	宇宙飛行士野口聡一氏の人生を	_	0	0	
学	2月	My Dream	じて、職業や夢について考える		0	0	8
期		My Dream	(自宅学習・入選・採点2/20-2	5) 🔾	0	0	
		学年末考査		0	0	0	
		答案返却、卒業式予行・卒業式					
	3月	HR指導、学年集会、行事	(学年末考査 3/2-6)				4
		(行事・特別指導)、修了式、					
Ш		(春季休業中)					
展修上の注意					予定	時数計	78
特記事	事項等				) /C	-J SARI	70
	<b>尼事項等</b>						

		年間指導計画 【様式1】	T	Ī			
	:科	科目名・単位数	対象学年・組				
農	業	課題研究 ( 4 単位)	4年A組				
教科担	当者:	(A組: 林 香織、佐藤 凜、峰岸 照明	、牧戸 咲子、大福 順子)				
使用教	科書:	実教出版「食品製造」	使用教材等:		リント等		
学習	目標:	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学	4習活動を行うことなどを通して、社会を3	支え産業σ	発展を担	!う職業人	として必
		要な資質・能力を育成する。 観知					
		【知識・技能】	考·判断·表現】 【主体	的に学	習に取り	組む態	度】
		について体系的・系統的に理解農業に関する課題					
してい		もに、関連する技術を身に付け れる倫理観を踏ま する力を身に付け	:え合理的かつ創造的に解決 の発展に主 でいる。 に付けてい		級働的 にょ	Xり組む態	度を身
学期		指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法		ш	쏲탕	予定
子期	月	指導内谷・早ル	具体的な拍導内谷・計画方法	知	思	態	時数
		(春季休業中)					
	4 0	(始業式・入学式・教科書・健診・対面式) オリエンテーション				0	10
	4 月	調査、研究、実験		0	0	0	12
		調査、研究、実験		0	0	0	
		オンライン学習デー(行事)、大型連休		)	)	0	
		調査、研究、実験	(中間考査 5/14-19)	0	0	0	
	5月	中間考査	(中间专員 3/14-13)				16
1		調査、研究、実験		0	0	0	
学		調査、研究、実験調査、研究、実験		0	0	0	
期		調査、研究、実験		0	0	0	
	6月	調査、研究、実験		0	0	0	16
		調査、研究、実験		0	0	0	
		調査、研究、実験		0	0	0	
		期末考査					
		答案返却	(05 1 44 1 5 42 5)				
	/ 月	(セーフティ教室、学年集会、終業式) (夏季休業中)	(期末考査 7/1-7)				12
		(夏期休業中)					
	0.5	(22000)					
	8月						
		要旨集作成 		0	0	0	
	0 [	要旨集作成		0	0	0	1.0
	9月	要旨集作成 要旨集作成		0	0	0	16
		要旨集作成		0	0	0	
		展示発表パネル製作		0	0	0	
		展示発表パネル製作		0	0	0	
	10月	中間考査	(中間考査 10/14-17)				16
2		展示発表パネル製作		0	0	0	
学		(セーフティ教室・農高祭準備) (農高祭)					
期		プレゼンテーション資料作成		0	0	0	
	11月	プレゼンテーション資料作成	(農高祭・振休・ボランティアの	0	0	0	16
		プレゼンテーション資料作成	目 11/1-11/6)	0	0	0	
		プレゼンテーション資料作成 発生原疸作成		0	0	0	
		発表原稿作成 期末考査		0	0	0	
	12月	答案返却、行事	· (期末考査 12/8-12)				12
		HR指導、学校行事、終業式					
Ш		(冬季休業中)					
		(冬季休業中)					
	1 -	発表原稿作成 ※ま体羽		0	0	0	1.0
	1月	発表練習 発表練習		0	0	0	16
		光衣練育 発表会リハーサル		0	0	0	
		課題研究発表会		0	0	0	
3							
学	2月		  (自宅学習・入選・採点2/20-25)				16
期							
		学年末考査					
		答案返却、卒業式予行・卒業式					
	3月	HR指導、学年集会、行事	(学年末考査 3/2-6)				8
		(行事・特別指導)、修了式、					
		(春季休業中)					
履修上	の注意	なし			予定明	寺数計	156
特記事	事項等	なし			J ACH	2 XAB1	150
					•		

	科	科目名・		米行		対象学年・組	1	İ			
農			<b>∓</b> ⊞:	1	単位)	4年A組					
				1							
教科担	当者:	(A組:熊谷 昌洋)(E	3組:		)	(C組: )					
使用教	科書:	実教出	版「1	食品製造	ij	使用教材等:					
学習目	∃標:	農業の見方・考え方を働か	せ、実	₹践的・体	験的な学	習活動を行うことなどを通し	て、食品製油	造に必要な	ご資質・能	力を身に	付ける。
					組	別の評価基準					
		【知識・技能】				ド・判断・表現】	【主体	的に学	習に取り	組む態	度】
A-D \$1	41-01	いて体系的・系統的に理解する	L L	食品製造り	こ関する課	題を発見し、農業や農業関連産					
		ハC14米的・米杭的に理解する る技術を身に付けるようにする				合理的かつ創造的に解決する力					
		T		を身に付い	<b>する。</b>	T	体的かつ協働	別的に取り	且む態度を	身に付ける	
学期	月	指導内容	• 単	元		具体的な指導内容・	評価方法	知	思	態	予定時数
		(春季休業中)									吋奴
		(始業式・入学式・教科	1 主	健診・対	面式)						
	<b>4</b> 目	豆類の特徴とその加工		MERS /	ш-0/			0		0	3
	. , ,	大豆の加工①	-нн						0	0	Ů
		大豆の加工②							0	0	
		オンライン学習デー(彳	亍事)、	. 大型連	休						
		いも類の特徴とその加	工品			/		0		0	
	5月	中間考査				(中間考査 5/14-19)		0	0		4
1		こんにゃく							0	0	
学		野菜類の特徴とその加	工品					0		0	
期		漬け物①							0	0	
,,,		漬け物②							0	0	
	6月	漬け物③							0	0	4
		トマトの加工						0		0	
		振返り						_	0	0	
		期末考査 答案返却						0	0		
	7 FI	(セーフティ教室、学年	王隼会	- 終業	<del>.t</del> .)	(期末考査 7/1-7)					3
	1 /3	(夏季休業中)	1 // 2		-0/	(州木ち且 1/1-1)					3
		(夏期休業中)									
		(22.11.11.11.11.1)									
	8月										
		果実の特徴と加工品①	)					0		0	
		果実の特徴と加工品②	)						0	0	
	9月	果実の特徴と加工品③	)						0	0	4
		ジャム類①						0		0	
		ジャム類②							0	0	
		果実飲料 乾燥果実				0		0			
								0		0	4
	10月	中間考査				(中間考査 10/14-17)	0		0		
2		シラップ漬け (セーフティ教室・農	古奴	淮/븞\				0		0	
学		(農高祭)	티미亦	平)用)							
期		加熱装置とその利用					0		0		
	11月	加熱殺菌と冷却				(農高祭・振休・ボラン	ティアの	0		0	4
		冷却装置とその利用				日 11/1-11/6)		0		0	
		かくはん混合						0		0	
		次世代の食品工場							0	0	
		期末考査						0	0		
	12月	答案返却、行事	0h 44	_6		(期末考査 12/8-12)					3
		H R 指導、学校行事、	於美	エレ							
		(冬季休業中)									
		(冬季休業中) 品質管理の必要性									
	1 日	(位業員の管理と教育)							0		4
	1 月	施設・設備の整備と管	5 III								4
		作業体系とは	任								
		作業体系の改善									
3		食品企業の経営									
学	2月	新商品開発①				(	- /-				4
期		新商品開発②				(自宅学習・入選・採点	(2/20-25)				
		学年末考査		AU .							
		答案返却、卒業式予行		業式							
	3月	HR指導、学年集会、行				(学年末考査 3/2-6)					2
		(行事・特別指導)、	修了	式、							
		(春季休業中)									
履修上	の注意								予定即	時数計	39
特記事	車項等										

令和	7 年度	年間指導計画 【様式1】				-			
教	科	科目名・単位		対象学年・	組				
農	業	食品微生物(	2 単位)	4 年A組					
教科担	当者:	(A組:熊谷 昌洋)(B組:	)	(C組:	)				
使用教	私書:		品微生物」	使用教材等					
		農業の見方・考え方を働かせ、実				生物の利用	月に必要な	資源・能	力を育成
子省	目標:	する。							
		The att 1+ Ar 1		別の評価基準	T > 1	LAD 1 = 224	33 /= Th /	I VOL. AB	rtr 1
		【知識・技能】		ぎ・判断・表現】 課題を発見し、農業や農業関		的に学			
		ついて体糸的・糸統的に埋解すると		で合理的かつ創造的に解決す					
COR	,风趣;	の政制を対に目的なようにする。	力を養う。		的かつ協働的	りに取り組	む態度を養	う。	
学期	月	指導内容・単	元	具体的な指導内容・	評価方法	知	思	態	予定
		(春季休業中)							時数
		(始業式・入学式・教科書・	建診・対面式)						
	4月	微生物の栄養	X210 7-31114-07						6
		微生物の生育と環境要因							
		微生物の増殖							
		オンライン学習デー(行事)、	大型連休						
		DNAの複製		(中間考査 5/14-19)					
	5月	中間考査 突然変異		, ,					8
1		遺伝情報の発現							
学		微生物の代謝							
期		アルコール発酵							
	6月	有機酸発酵							8
		アミノ酸発酵							
		1学期の振返り							
		期末考査 答案返却							
	7 8	(セーフティ教室、学年集会	: 終業式)	(期末考査 7/1-7)					6
	1 73	(夏季休業中)		(					0
		(夏期休業中)							
	0								
	8月								
		酵素の性質							
		酵素の種類							
	9月	酵素の生成							8
		酵素の利用 微生物実験の基本①							
		微生物実験の基本②							
		微生物実験の基本③		(中間考査 10/14-17)					
	10月	中間考査							8
2		微生物実験の基本④							
学		(セーフティ教室・農高祭: (農高祭)	準備)						
期		微生物の純粋分離							
	11月	微生物の保存と入手		(農高祭・振休・ボラ	ンティアの				8
		顕微鏡観察による観察		目 11/1-11/6)					
		顕微鏡の使い方							
		2学期の振返り							
	1 2 戸	期末考査 答案返却、行事		(期士孝本 12/0 12)					6
	1 C F.	HR指導、学校行事、終業	式	(期末考査 12/8-12)					0
		(冬季休業中)							
		(冬季休業中)							
		クエン酸生産カビ							
	1月	酵素生産カビ							8
		きのこ							
		アルコール生産酵母 酵母の同定							
3		納豆菌							
学	2月	乳酸菌		// ± W ==	1.2.42				8
期		酢酸菌		(自宅学習・入選・採	点2/20-25)				
		¥							
		学年末考査 答案返却、卒業式予行・卒:	<b>業</b> 式						
	η	HR指導、学年集会、行事		(学年末考査 3/2-6)					4
	373	(行事・特別指導)、修了	式、	( テーバーク且 3/2-0)					4
		(春季休業中)							
履修上	夏修上の注意								
特記事							予定	時数計	78
10 AUT	(事項等								

令和	6 年度	年間指導計画 【様式1】		-			
	(科	科目名・単位数	対象学年・組				
	業	農業と情報(2単位)	4年A組				
	当者:	, = ,	(C組: )				
使用教	科書:	実教出版「農業と情報」 農業の見方・考え方を働かせ、実践的、体験的な学	使用教材等: 習活動を行うことなどを通して 食品徴	生物の利用	に必要な	資源・能	力を育成
学習!	目標:	する。		±12/~2/13/1	) NC 20 - 32 - 10	· 94/// 115	<i>7</i> 1 € 61%
			京別の評価基準 ぎ・判断・表現】 【主々	的に学	32 1 - AA t	1組む能	庄1
典学と	情却に~		課題を発見し、農業や農業関連 農業と情報に				_
		たる技術を身に付けるようにする。 力を養う。	て合理的かつ創造的に解決する 用できるよ 的かつ協働的				貢献に主体
学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	熊	予定
士州	л		大作品が旧事に日 日間27万	ΛH	/6\	757	時数
		(春季休業中) (始業式・入学式・教科書・健診・対面式)					
	4月	オリエンテーション		0		0	6
		農業情報の収集と分析			0	0	
		農業と情報 オンライン学習デー(行事)、大型連休			0	0	
		外部情報の収集と分析			0	0	
	5月	中間考査	(中間考査 5/14-19)	0	0	0	8
1		内部情報の収集と分析		_	0	0	
学		外部情報と内部情報を利用した分析 プレゼンテーションの概要		0		0	
期		プレゼンテーションウェアの基本操作①		0		0	
	6月	プレゼンテーションウェアの基本操作②			0	0	8
		プレゼンテーションウェアの基本操作③			0	0	
		実技テスト 期末考査		0	0	0	
		答案返却					
	7月	(セーフティ教室、学年集会、終業式)	(期末考査 7/1-7)				6
		(夏季休業中)					
		(夏期休業中)					
	8月						
		農業生産や経営情報の分析と活用		0			
	ОП	農業生産と情報の活用			0	0	8
	3 /3	生産過程における情報の活用 農業経営における情報の活用			0	0	0
		出荷・販売における情報の活用			0	0	
		管理システム プレゼンテーション検定		0		0	
	1 N E	中間考査	(中間考査 10/14-17)	0	0	0	8
_		環境に関する情報と活用	(平川方直 10/14-17)	0	)	0	
2 学		(セーフティ教室・農高祭準備)					
期		(農高祭) 環境と情報		0		0	
	11月	森林と情報	(農高祭・振休・ボランティアの		0	0	8
		情報の分析と活用演習①	目 11/1-11/6)		0	0	
		情報の分析と活用演習② 実技テスト		0	0	0	
		期末考査		0	0	0	
	12月	答案返却、行事	(期末考査 12/8-12)				6
		H R 指導、学校行事、終業式					
		(冬季休業中)					
		食品や地域資源に関する情報の分析と活用		0			
	1月	食品製造と情報の活用		0		0	8
		食品の安全管理システム		0		0	
		地域資源と情報の活用 データの種類			0	0	
3		データの管理		0		0	
学	2月	データの分析	(自宅学習・入選・採点2/20-25)			0	8
期		実技テスト	(H 0 ) H /\& JAME/20-20)	0	0	0	
		学年末考査		0	0	0	
		答案返却、卒業式予行・卒業式					
	3月	HR指導、学年集会、行事 (行事・特別指導) 修了計	(学年末考査 3/2-6)				4
		(行事・特別指導)、修了式、 (春季休業中)					
履修上	の注意						
	事項等				予定時	時数計	78
1TACS	ナタ寺						